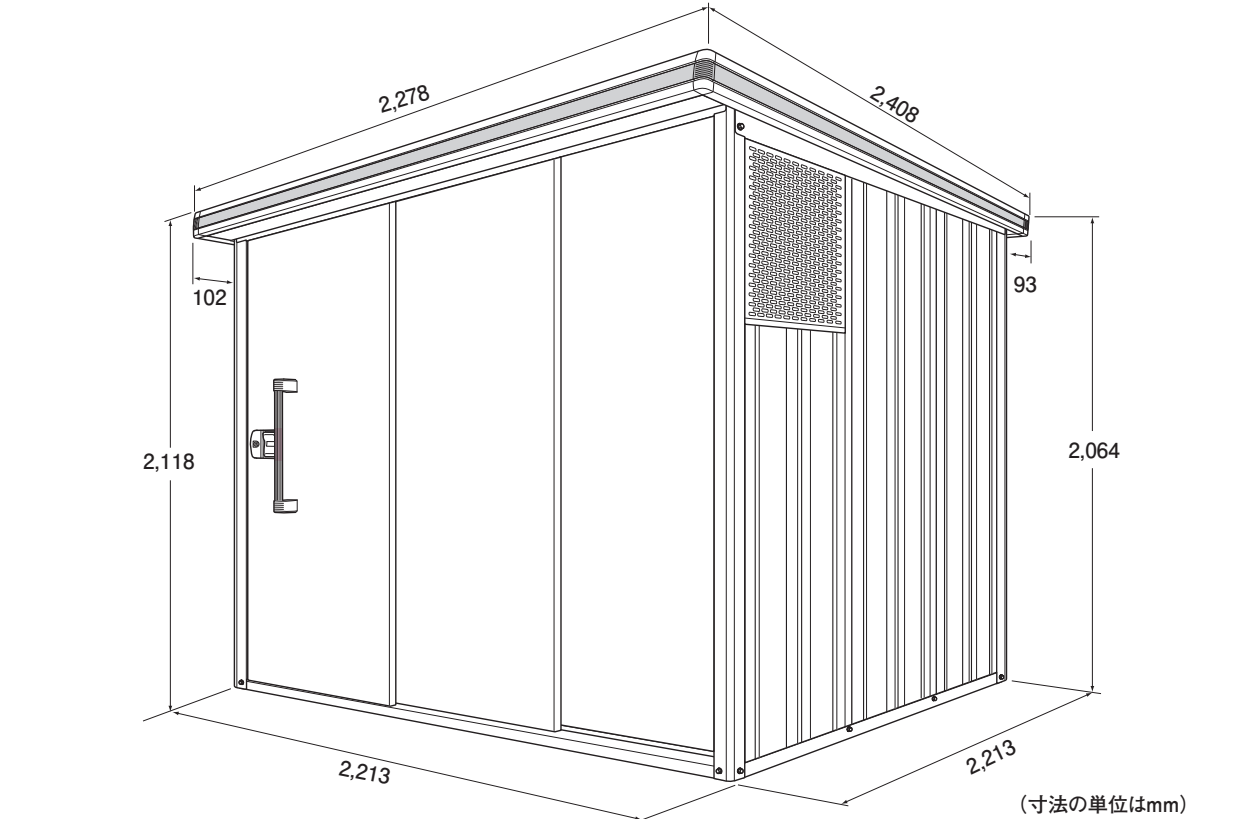


ヨド物置エルモダストピットタイプ

組立説明書 LMD-2222DP型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。



- 設置場所の制限
- △注意
- 建物の屋上には設置しないでください。
●バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
●大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
●崖のふち・風当りの強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
●給湯器の前には設置しないでください。
- 組立施工の際には
- △注意
- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。 ●組立の際には手袋を着用してください。
●梱包・組立部材で重量物は運搬、据付の際に複数人数で行ってください。
●組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないように注意してください。
●風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
●高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
●組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

●梱包組み合わせ表

機 種		2222DP型	機 種		2222DP型
枠	部 品	LM5-5143	屋根		LM5-0943
	上枠前後	LM5-0205	壁		LM5-1003
	下枠前後	LM5-5254			LM5-1004
	上枠左右	LM5-0305	パンチングパネル		LM5-5012
	下枠左右	LM5-0355	窓下パネル		LM5-5021
	柱	LM5-0416	扉		LM5-1705
鼻隠し	間柱	LM5-1457	袖壁		LM5-1055
	一般型	LM5-1105	合計	一般型	16
	積雪型	LM5-0537		積雪型	16
補強	積雪型	LM5-3536			

●梱包内容表

●部品

LM 5-5143

部材名	数量
ELD 間柱固定金具	2
ボルト (スプリングワッシャー付) M6×15	5 (1)
ELD 柱補強金具 (AS)	1
ELD 下レールキャップ	1
T型レンチ	1
プラグボルト PB. #500	4
壁パネル止結金具	5 (1)
ELD 内アンカー金具 (A)	4
ELD 内アンカー金具 (L)	4
ELD 角孔フサギシール	4
ボルト M6 × 15 (白)	197 (5)
ELD 屋根強間隠し A	2
ELD 屋根強間隠し B	1
組立説明書	1
取扱説明書	1
保証書 5 年	1
補修スプレー (小)	1
EL 鍵孔フサギ	1

※ () 内は予備

●下枠左右

LM 5-0355

部材名	数量
ELD 下枠側 A3.0 (左)	1
ELD 下枠側 A3.0 (右)	1

●柱

LM 5-0416

部材名	数量
ELD 柱前 AS- 右 L	1
ELD 柱前 AS- 左 L	1
ELD 柱後 L	2
ELD 戸当り (M) L	1
ELD 間柱前 L	1
ELD 間柱後 L	2

●補強

LM 5-0537

部材名	数量
ELD もや A-A3.0 DLN	1
ELD もや A-A3.0	1

●屋根

LM 5-0943

部材名	数量
ELD 屋根 (70) A3.0	3

●壁

LM 5-1003

部材名	数量
ELD 壁パネル L-A	3

LM 5-1004

部材名	数量
ELD 壁パネル L-A	4

●下枠前後

LM 5-5254

部材名	数量
ELD 上枠前 AS-A3.0	1
ELD 上枠後 A3.0	1

●上枠左右

LM 5-0305

部材名	数量
ELD 上枠左 A 3.0	1
ELD 上枠右 A 3.0	1

●窓下パネル

LM 5-5021

部材名	数量
ELD 窓下パネル L-A	2

●間柱

LM 5-1457

部材名	数量
ELD 間柱 側前 3.0L	2
ELD 間柱 側後 3.0L	2

●扉

LM 5-1705

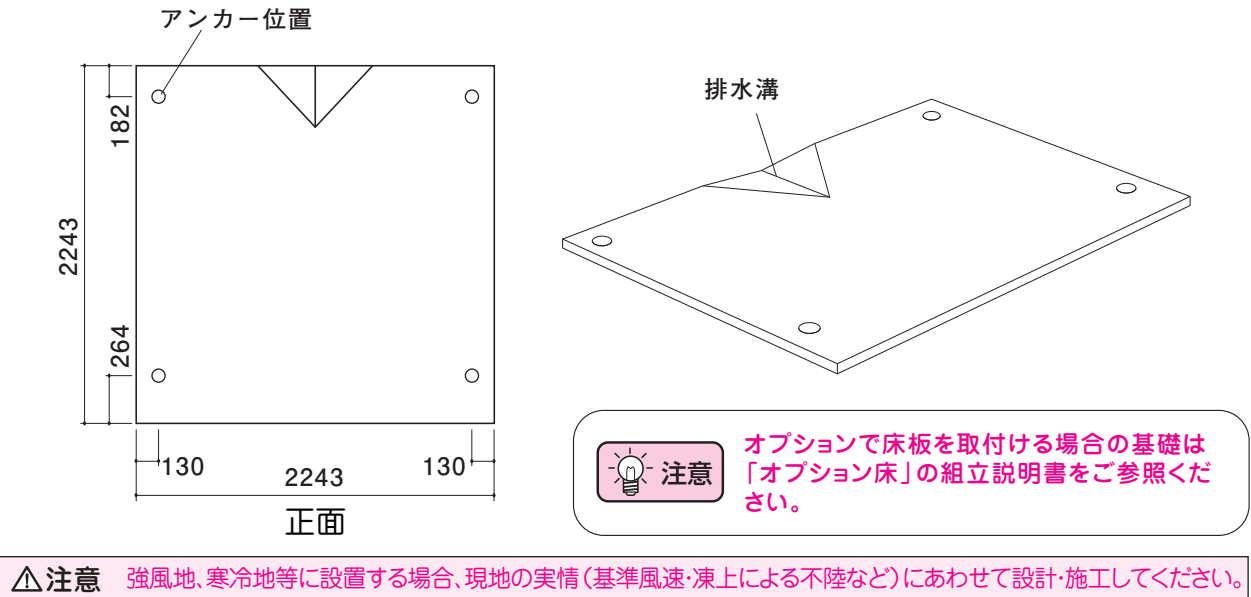
部材名	数量
ELD 扉前 L-A	1
ELD 扉後 L-A	1
ELD 扉支持材 AS-A	1
ボルト M6 × 15 (白)	3
ELD 取手	1
ELD 連動車	1
ELD 戸車上昇防止プレート AS	3

- 施工にあたって
- 1.まず御注文通りの商品かどうかを確認してください。
2.本体を組立てる前に必ず土間工事をしておいてください。
3.部材の共通化のために、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
4.部材は、全て鋼製ですので手を切らないようくれぐれもご注意ください。
※安全のため必ず手袋を着用してください。
5.部材名称の右・左は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
6.部材の組立ては、ボルトの孔に合わせて組立ててください。ボルト孔が合わなくなった場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。

- 組立てに必要なもの (事前にご準備ください。)
- ・軍手 ・水準器 ・脚立 ・+ドライバー (右側開口にする場合のみ必要)
- ・サンダー等切断工具 ・振動ドリル (ドリル径18φ)
- 使用ビス一覧



- 土間基礎寸法 (参考)
- 排水溝あと施工アンカー位置
- 土間基礎は図示の寸法以上としてください。(数字はmm)
○排水溝、水勾配は、現地の状況に応じ施工してください。
○下枠と土間にすき間がある場合は、コーキング (別売) もしくは、モルタルを充て込んでください。
- △注意
- 基礎の水平が出ていないと以下のような不具合が出てきます。
・壁パネルが入らない
・扉がスムーズに動かない。
・鍵が掛からない。



△注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地の実情 (基準風速・凍上による不陸など) にあわせて設計・施工してください。

- 1 前工程 (その1) ※床なしの土間仕上げのみ
- ① (内アンカー金具 (L)) を4本とも図の位置で切断します。
②切断した面を補修スプレーで塗装します。
- △注意
- 床 (オプション) を取付ける場合は切断せずにそのまま下枠側に取付けてコンクリートで埋めてください。
-工程4
- この切欠きを目安に切断してください。
- 34mm
- 内アンカー金具 (L)
- 補修スプレー
- 切断面

- 2 前工程 (その2)
- ① (下枠側 (左))・(下枠側 (右)) の両端のスリット部分を内側に折り曲げます。
- スリット部分
- 下枠側 (右)
- スリット部分
- 下枠側 (左)
- 内側に折り曲げる。
- △注意
- 木口でケガをする恐れがありますのでベンチ等工具を使って折り曲げてください。

- 3 下枠の組立
- ① (下枠前AS)・(下枠後) を土間の上に設置します。
② (下枠側) を (下枠前AS)・(下枠後) の上から設置して4隅をボルト止めします。1 2
③下枠前AS・下枠後のボルト孔を塞ぎます。(8か所)
- ボルト
- 下枠側 (左)
- 下枠後
- 下枠側 (右)
- 正面
- 下枠前AS
- 下枠前ASを先に設置
- ボルト穴を塞ぎます。(8か所)
- 拡大図は全体図のカメラ 1 2 の視点から見た図になっています。

- 4 内アンカー金具の取付け
- ① (内アンカー金具 (A)) を下枠側の前工程で加工した穴から差し込んで下枠側の中に入れ込みます。(4か所)
②前工程で加工した (内アンカー金具 (L)) をボルト止めします。
③内アンカー金具 (A) を差し込んだ穴を付属の (角孔フサギシール) を貼り付けて塞ぎます。
④コンクリートドリルで18φの穴 (深さ55mm) を開け (プラグボルト) を挿入し内アンカー金具 (L) を固定します。(4か所)
- 内アンカー金具 (A)
- 下枠側
- 角孔フサギシール
- プラグボルト
- 内アンカー金具 (L)
- ボルト
- △注意
- 床 (オプション) を取付ける場合は内アンカー金具 (L) の一番上の孔で固定してください。(「オプション床」組立説明書参照)

- 5 柱の取付け
- ① (柱前AS)・(柱後) を下枠の4隅の切欠き孔に差し込んでボルト止めします。
- 柱後
- 柱前 AS-左
- 柱後
- ボルト
- 柱前 AS-右
- △注意
- 柱が倒れないように転倒防止を行うなど注意してください。
- ワンポイント
- 柱の側面に部材名と向きを記した矢印の印字があります。矢印の向きに従って柱を取付けてください。

- 6 上枠前後の取付け
- ① (上枠前AS) を柱前ASの突起に差し込んでボルト止めします。
② (上枠後) のツメを柱後の切欠き部に引っ掛けてボルト止めします。1 2 3
- 上枠後
- ツメ
- ボルト
- 柱後
- 上枠前AS
- 柱前AS
- ボルト
- 柱後
- ワンポイント
- 上枠前は図のように柱前の室内側の突起に引っ掛けてから片側ずつ載せると施工が楽になります。

- 7 上枠左右の取付け
- ① (上枠左)・(上枠右) を柱に取付けます。1 2
- 上枠左
- 上枠右
- ツメ
- 柱後
- ボルト
- △注意
- ツメが正しく引っ掛っていることを確認してからボルトで固定してください。
- 上枠左
- ボルト
- 柱前AS
- △注意
- ツメが正しく引っ掛っていることを確認してからボルトで固定してください。

- 8 間柱側・後の取付け
- ① (間柱後) の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めします。
② (間柱側) も同様にして取付けます。
- 間柱側後
- 間柱側前
- 間柱後
- 間柱側前
- ボルト
- 間柱側後
- △注意
- 切欠きのある方が下
※下部側面に部材名の印字があります。

- 9 屋根の取付け
- ① (屋根) を右端から順番に載せて上枠前・上枠後とボルト止めします。
※裏面に「⇒前 屋根」の印字がある方を前にします。
- 印字「前屋根」
- 屋根
- △注意
- 屋根は正しく重ねてください。正しく重ねないとボルトの固定孔が合わなくなります。また漏水の原因にもなります。
- 左側端部
- 重ね部
- 右側端部
- 上枠前 AS
- 上枠後
- ワンポイント
- ボルトは仮止めにしておくと壁パネル (工程13) が入り易くなります。仮止めた場合は壁パネル取付け後 (工程13) に本締めしてください。

- 10 もやの取付け
- ① (もや) を正面から間柱側に載せてボルト止めします。1
② (もや) と屋根をボルト止めします。
- もや
- もや
- ※ラベル付
- ボルト
- 間柱側
- 正面
- ラベル「一般型」・「積雪型」
- ワンポイント
- 屋根の孔が合にくい場合は上枠前・後に固定したボルトを緩めてください。
※緩めた場合はもや取付け後に締め直してください。

